

# 日本宗教民俗学会第27回大会・総会

【日時】 2017年6月10日(土) 10時00分～

【場所】 大谷大学 響流館3階メディアホール

《受付》 9時30分～

《開会の辞》 10時00分～

**午前の部：一般報告** 10時05分～12時00分

中世伊勢神宮に伝わる神話について

数元 彬 氏 (本学会会員)

六斎念仏の成立にかんする再考察

山中 崇裕 氏 (佛教大学大学院博士後期課程)

尾張の一宮御師

石黒 智教 氏 (一宮市博物館)

**午後の部：基調講演 シンポジウム** 13時00分～17時15分

テーマ：花祭再考 —五来重の神霊観念を越えて—

《基調講演》 13時00分～14時00分

「花祭り」の意味するもの —花祭りへの五来重の視点—

山崎 一司 氏 (民俗芸能学会評議員)

《シンポジウム》

第1部：パネラー報告 14時15分～

神霊観念の諸相について

コーディネーター 久保田 裕道 氏 (東京文化財研究所無形民俗文化財研究室長)

花祭りの中の岩戸神話 —仏教花から神道花へ—

矢嶋 正幸 氏 (民俗芸能学会会員)

花祭りの現在の課題 —「霜月神楽」・中世神楽・祭文—

井上 隆弘 氏 (佛教大学総合研究所嘱託研究員)

コメンテーター 星 優也 氏 (佛教大学大学院博士後期課程)

山崎 一司 氏 (民俗芸能学会評議員)

司会 本林 靖久 氏 (大谷大学非常勤講師)

第2部：討論 16時15分～17時15分

《総会》 17時20分～17時55分

《閉会の辞》 17時50分～17時55分

《懇親会》 18時00分～20時00分

一般参加歓迎致します